

新たなごみの資源化施設について

新たなごみの資源化施設について、2023年6月の行政報告以降の進捗状況等を報告します。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

（1）資源ごみ処理施設整備について

資源ごみ処理施設整備は、5月に改定した町田市資源循環型施設整備基本計画（以下、「整備基本計画」という。）に基づき進めています。相原地区については7件中2件の用地取得が完了しており、2023年度内に残り5件の用地取得を目指しています。また、施設の整備工事発注に向けた発注仕様書の作成を開始しました。

上小山田地区については引き続き関係者との協議および調整を進めています。

今後も地域のご理解を得ながら整備事業を進めます。

（2）資源ごみ処理施設連絡会等

《相原地区》

相原地区資源ごみ処理施設連絡会については、7月14日付で委員の方々に整備基本計画の改定内容を説明した資料をお送りし、周知を行いました。

なお、次回開催は11月を予定しており、資源ごみ処理施設並びに（仮称）大戸緑地（都市計画名称：相原大谷戸緑地）の整備事業の進捗状況について報告する予定です。

《上小山田地区》

上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会を7月25日（火）に開催し、整備基本計画の改定内容の説明及び整備事業の進捗状況について報告を行いました。

《その他》

整備基本計画の改定について、8月9日（水）開催の町田市バイオエネルギーセンター運営協議会において改定内容の説明を行いました。また、市民の方々に向けた周知として、「ごみ資源化施設建設 NEWS Vol.34（8月1日発行）」の新聞折り込み、町田市ホームページへの掲載を行っています。

2 町田市バイオエネルギーセンター（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃粗大ごみ処理施設）

（1）工事の進捗状況

旧清掃工場の杭引き抜き工事を進め、8月末時点で引抜予定の約1,100本のうち約320本の引き抜きが完了しています。また、解体工事に伴う土壌汚染調査で基準値の超過が確認された区画につきましては、法令等に基づく手続きを行い、工法等について東京都等の承諾を得て土の入替などの対策工事を行っています。工事の完了は、2024年9月の予定です。

工事にあたっては、引き続き、周辺への配慮に努め、安全第一に進めます。

【今後のスケジュール】

工種		2023年				2024年								
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
解体工事	杭引抜	←→												
	付属建物等撤去	←→												
	土壌対策	←→												
ストックヤード棟 外構工事	造成	←→												
	建築					←→								
	外構												←→	

（2）その他

解体工事は炎天下の中での作業となるため、作業員等の熱中症対策として、日中時間帯の休息時間を増やす等の対策を追加して実施しています。このため、作業終了時間を午後5時から午後6時に変更しました。

この内容については、工事現場に隣接する地域には、お知らせをポスティングするとともに周辺町内会・自治会へお知らせの回覧をお願いし周知しました。

【旧工場棟解体工事写真】





杭の引抜状況



解体工事状況

【熱回収施設等の整備スケジュール】（年度）

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
								現在 ↓	
設計									
第1期工事	旧管理棟・旧花の家解体工事 造成工事								
第2期工事			工場棟建築工事・プラント工事 新管理棟建築工事						
						2022年1月～ ★ 施設稼働	運営開始		
第3期工事							既存工場棟解体工事		
第4期工事						ストックヤード棟・外構工事			

3 町田市バイオエネルギーセンター運営協議会

町田市バイオエネルギーセンターでは、施設運営状況を近隣15町内会の代表者の方に報告及び協議いただく場として、運営協議会を設置しています。6月並びに8月に運営協議会を開催しましたので、その概要を報告します。

(1) 第2回臨時運営協議会（2023年6月30日開催）

<議題とご意見等>

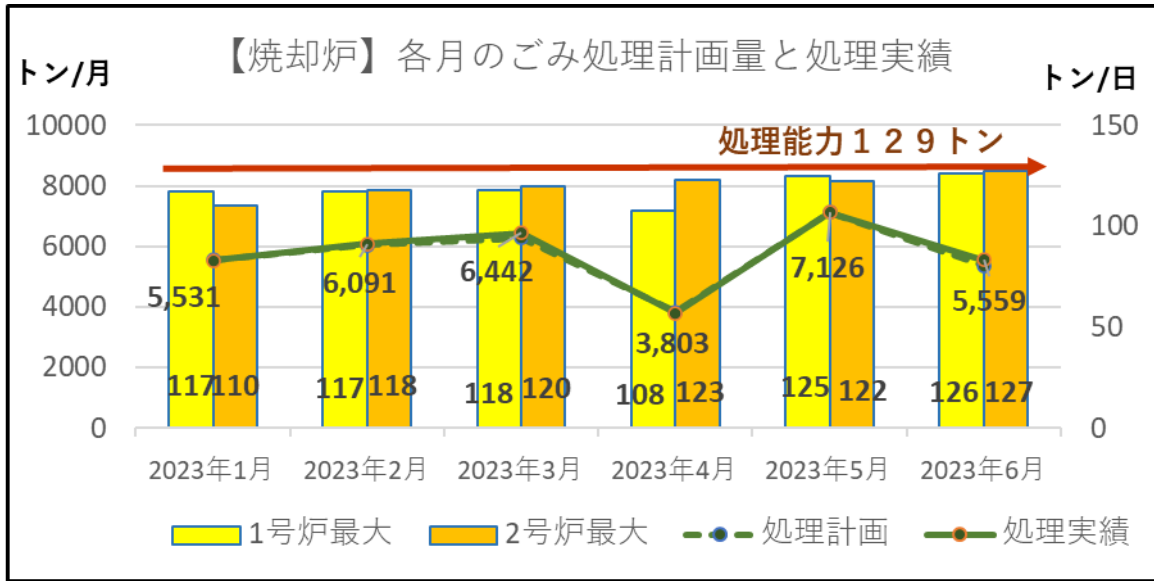
議題・内容	ご意見等
旧清掃工場敷地内の土壌汚染調査の結果と工事等への影響	・今後も対策工事の状況や分析結果について、運営協議会で報告して欲しい。

(2) 第5回運営協議会（2023年8月9日開催）

<主な議題とご意見等>

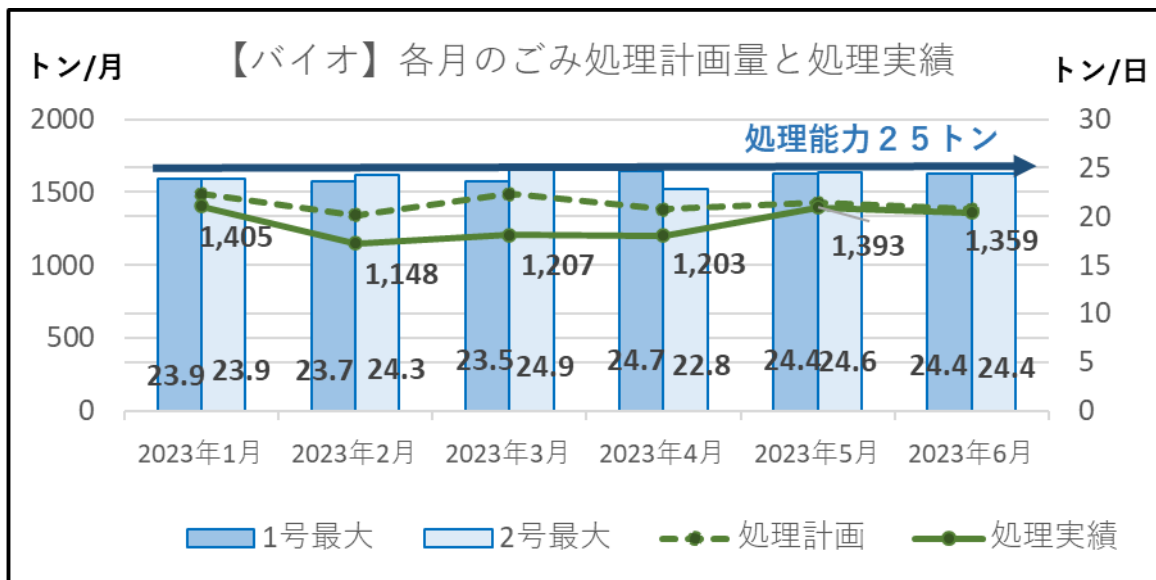
議題	内容	ご意見等
運転状況報告	各月のごみ処理計画量と処理実績の報告 (参考:図表1・2)	・先日、地元で資源とごみの出前講座を行っていただいた。わかりやすく勉強になった。市全体に広くごみ減量の啓発を進めて欲しい。 ・1日当たりの処理実績が施設の処理能力に近い数字である。災害発生時に災害ごみを処理できるよう、余力をもって稼働して欲しい。
	環境保全協定に基づく排ガス・臭気の種類測定結果	・バイオガス化施設ガス発電機の排ガスの数値が安定してきた。より一層の安定を目指し、作業手順の作成や点検の効果検証をすべきである。
	ごみの焼却などによる高効率発電のしくみや実績の報告	・高効率発電になるよう、工夫して運転をしてもらいたい。
その他	排ガスを用いたCO ₂ 削減実証試験の概要説明	・実証試験を行うことで削減できるCO ₂ を市民にわかりやすく示して欲しい。

(図表 1)



※処理実績が赤線の処理能力を下回っていることを示しています。

(図表 2)



※処理実績が青線の処理能力を下回っていることを示しています。